

別紙 2 - 2

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 8 月 30 日 (13:00～ 14:30)
------------------	-----	-----------------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	亀田 齊藤 菊本 園 小松 柏木 原 村瀬 福田 榊 太田 北村 板谷 伊藤 筒嶋 伊東 松井 鳥飼 内山 榊 田中 金谷 倉田
--------------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	16 人	2 人	0 人	20 人

前回の改善計画	個々に行って得た情報を共有することで、より良い個別ケアに繋げていく。 連絡ノートを上手く活用し、利用者(家族)との情報交換・共有を図って行く。 がいとう
前回の改善計画に対する取組み結果	連絡ノートへの記載が不十分。記載したほうが良いかの判断がスタッフによって異なっている。 情報交換が口頭になってしまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	11	4	0	20
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	10	4	0	20
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	8	9	2	0	19
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	7	9	3	0	19

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること アセスメントシートにて利用者状況を確認し情報の共有を図っている。その他にも、申し送りノートを活用し、ケア内容の変更等にもスタッフ全員が対応できるようにしている。対応方法等の確認は皆が都度行っており、新規の利用者への対応については細かく確認を行っている。慣れるまでは利用の回数や時間も調整をしている。家族への声かけも忘れずに、話を聴く機会を持つように努めている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 連絡ノートの記載が追いつかず、また変更が多い方もあり、最新の情報提供ができていないことがある。独居の方が増え、親族からの情報提供が受けられず、少ない情報での支援となっている方もいる。 送迎のため、朝の申し送りに参加ができない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 個々に行って得た情報を共有することで、より良い個別ケアに繋げていく。 連絡ノートの記載を習慣づける。また、ノートを見て理解する力を身に付ける。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 30 日 (13 : 00 ~ 14 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 亀田 齊藤 菊本 園 小松 柏木 原 村瀬 福田
 榭 太田 北村 板谷 伊藤 筒嶋 伊東 松井 鳥飼
 内山 榭 田中 金谷 倉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	8 人	11 人	0 人	20 人

前回の改善計画	会議の中でのカンファレンスの時間を有効に使う 日々の中で、申し送り以外にも、情報交換ができる時間を設けていく。 利用者毎に、担当を決める。個々の目標がわかりやすく、ファイルする。
前回の改善計画に対する取組み結果	会議の中でのカンファレンスは実施してきた。情報交換は都度行っている。 利用者ごとの担当者が決められなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	10	7	1	20
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	9	8	0	19
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	10	8	0	20
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	11	7	1	20

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
サービス計画書や個別介護計画を作成し、定期的カンファレンスを実施している。必要に応じ都度見直しも行っている。日々の関わりの中でも情報交換・収集に努め、「したいこと」と「できること」の把握に努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
全員の目標を理解・把握できていない。サービス計画や個別介護計画を目にする機会が少なく認識も薄い。内容の変更に十分な対応ができていない。業務の中で、カンファレンスを行う時間が取れない。出勤日数(時間)が少ないため、日々の関わり不足を感じる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
会議の中でのカンファレンスの時間を有効に使う 日々の中で、申し送り以外にも、情報交換ができる時間を設けていく。 利用者毎の担当者は早急に決め、個々の目標を意識したケアを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 30 日 (13 : 00 ~ 14 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 亀田 齊藤 菊本 園 小松 柏木 原 村瀬 福田
榊 太田 北村 板谷 伊藤 筒嶋 伊東 松井 鳥飼
内山 榊 田中 金谷 倉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	14 人	1 人	0 人	20 人

前回の改善計画	個別で知り得た情報を共有できるように、記録に残す習慣を身に付ける。 観察力をつけ、より多くの「気づき」を記入できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	気づきの記載が多い時と少ない時がある。口頭での伝達のみとなってしまう、都度の記入ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	5	12	3	20
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	13	0	0	18
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	10	6	1	19
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	16	1	0	20
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	14	1	0	20

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 今までの生活を継続できるよう、ケアマネからの情報収集の他にも個々に情報収集を行っている。家族からの体調の聞き取りをし、本人の体調の変化や気持ちなども記録に残すようにしている。変化に対する家族への報告をしている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 生活環境や以前の暮らしに対する情報収集が不足している。気づきも記入忘れがあったりと、残せていないことがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) わかりやすい記録を書く力をつけるため、「気づき」を多く書く(危険への気づき、良い反応への気づき、体調変化等)
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 30 日 (13 : 00 ~ 14 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 亀田 齊藤 菊本 園 小松 柏木 原 村瀬 福田
榊 太田 北村 板谷 伊藤 筒嶋 伊東 松井 鳥飼
内山 榊 田中 金谷 倉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5 人	6 人	6 人	1 人	18 人

前回の改善計画	猪名川町にある社会資源がわかるようにする。また、定期的な外出支援(買い物の機会)を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	回数は少ないが、外出の機会を設けた。個別ではあるが、買い物同行を行っている。社会資源の情報収集不足だった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	12	5	0	20
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	13	4	0	20
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	8	9	1	20
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	10	7	1	20

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
直接関わらずとも、生活状況等の情報収集を行っている。外出支援や地域行事への参加を、少人数ではあるが参加している(拒否される方も多い)地域ボランティアの定期的な受け入れができてきた。家族以外でも知人などの面会者の受け入れをしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
定期的な外出支援ができていない。事業所と地域の関わりの理解ができていなかった。地域資源の活用を拒む方への積極的な関わりができていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
猪名川町にある社会資源がわかるようにする。また、定期的な外出支援(買い物の機会)を行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 30 日 (13 : 00 ~ 14 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 亀田 齊藤 菊本 園 小松 柏木 原 村瀬 福田
榊 太田 北村 板谷 伊藤 筒嶋 伊東 松井 鳥飼
内山 榊 田中 金谷 倉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5 人	9 人	6 人	0 人	20 人

前回の改善計画
4. と同様に、社会資源の情報を知ること、利用者・家族に提供できるようにしておく。「気づき」を多く記入することで、必要なサービスの見直し・提供に繋げる。

前回の改善計画に対する取組み結果
社会資源の情報収集不足。「気づき」の記入も多い月と少ない月、個人によってばらつきがあった。本人・家族の希望に沿ったサービスの調整は行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	10	4	1	19
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	7	1	1	19
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	10	9	1	0	20
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8	9	2	1	20

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者や家族の要望や、体調等状況に応じてサービスの調整(通いや泊まりの追加)を行っている。日々変化する体調等に合わせ、必要な支援を行っている。日々の関わりをカンファレンスにて情報共有を行っている。家族への報告とともに連絡ノートを活用し、情報の共有に努めている。包括や役場に相談している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
急な利用や泊まりに対し、理由の把握をせずに業務についているため、利用者から聞かれた時に答えられないことがある。本人と家族のニーズの相違に対する支援が難しい。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
4. と同様に、社会資源の情報を知ること、利用者・家族に提供できるようにしておく。「気づき」を多く記入することで、必要なサービスの見直し・提供に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 30 日 (13 : 00 ~ 14 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 亀田 齊藤 菊本 園 小松 柏木 原 村瀬 福田
榊 太田 北村 板谷 伊藤 筒嶋 伊東 松井 鳥飼
内山 榊 田中 金谷 倉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8 人	11 人	1 人	1 人	21 人

前回の改善計画	定期的な地域ボランティアの受け入れをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月ボランティアの受け入れを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	7	8	1	1	17
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	6	7	1	1	15
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	6	10	3	1	20
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	4	8	5	1	18

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
サービス担当者会議や病院でのカンファレンスに参加している。地域包括支援センターの会議にも参加しており、会議の情報提供を行っている。地域ボランティアの受け入れは積極的に行っており、地域行事も少人数であるが参加の機会を設けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
関係するスタッフは会議に参加しているが、ほとんどのスタッフは参加する機会がない。車での移動となるため人数が限られ、また行き先での駐車スペースにも問題があるため、参加が難しい時がある。また、参加したくない利用者もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
定期的な地域ボランティアの受け入れの継続。新たなボランティアの確保。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 30 日 (13 : 00 ~ 14 : 30)

7. 運営

メンバー 亀田 齊藤 菊本 園 小松 柏木 原 村瀬 福田
榊 太田 北村 板谷 伊藤 筒嶋 伊東 松井 鳥飼
内山 榊 田中 金谷 倉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7 人	8 人	2 人	3 人	20 人

前回の改善計画	事業所の周知のため、ポスティング等の営業活動を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所の案内とオアシス便りを持参して、病院への訪問を実施。 内覧会を開催しているが、来所者は少ない。病院や居宅への周知は出来つつある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	10	7	1	20
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	12	2	0	19
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	9	2	1	17
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	9	6	1	18

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日常的に意見を言い合える雰囲気・関係作りに努めており、スタッフ会議では意見を言う機会も設けている。利用者・家族からの意見や苦情に対しては、改善すべきところは早急に改善し、内容についても、スタッフ間で共有している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
茶話会を開催しているが、事業所として地域への周知が不十分。地域から求められているものが分からない...	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
事業所の周知のため、病院や居宅への積極的な訪問を継続する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 30 日 (13 : 00 ~ 14 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 亀田 齊藤 菊本 園 小松 柏木 原 村瀬 福田
榊 太田 北村 板谷 伊藤 筒嶋 伊東 松井 鳥飼
内山 榊 田中 金谷 倉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	13 人	2 人	1 人	20 人

前回の改善計画
「気づき」の記載を確実に。事故検討を必ず行い、対応方法をできる限り多くのスタッフで検証する。

前回の改善計画に対する取組み結果
事故や気づきの検討が、毎回行えていないが、スタッフ間でどのような事故が起こったのかの把握はしている。家族に報告し、経過観察も行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	7	9	1	2	19
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	8	8	1	2	19
③	地域連絡会に参加していますか	6	5	0	4	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	10	3	1	18

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事業所内では年間研修計画に沿った研修を実施している。参加できなかったスタッフは自主勉強にて報告書提出している。研修案内を提示し、個人のスキルアップとして参加。地域連絡会にはケアマネが中心に参加をしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
リスクマネジメントの取り組みが不十分に感じる。「気づき」がその時に書けず、後日になったり記入を忘れてしまうことがある。事故検討ができていない時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
「気づき」の記載を確実に。スタッフ会議等で事故検討を必ず行い、対応方法をできる限り多くのスタッフで検証する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 30 日 (13 : 00 ~ 14 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 亀田 齊藤 菊本 園 小松 柏木 原 村瀬 福田
榊 太田 北村 板谷 伊藤 筒嶋 伊東 松井 鳥飼
内山 榊 田中 金谷 倉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	15 人	4 人	0 人	0 人	19 人

前回の改善計画	キャビネットは帰宅時施錠する。また、個人名の記載されているものは、見えないようにしておく。(ノートは閉じておく)
前回の改善計画に対する取組み結果	菓やケース記録が入っているキャビネットの施錠、事務所の施錠を行っている。記録ノート等は必ず閉じる等、個人情報の取り扱いに注意をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	17	1	1	0	19
②	虐待は行われていない	17	2	0	0	19
③	プライバシーが守られている	12	6	0	0	18
④	必要な方に成年後見制度を活用している	11	4	1	1	17
⑤	適正な個人情報の管理ができています	8	10	0	0	18

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 権利擁護や人権、虐待については、毎年研修を行なっている。個人情報の取り扱いにも最新の注意を払っている。広報誌で使用する写真についても、家族・本人の了承を得てから使用するなどの配慮をしている。本人の意思確認をしてから、支援を行っている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 身体拘束は行っていないつもりでいるが、ふとした時に「スピーチロック」に繋がる声かけになっていないかと不安になる時がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 権利擁護、身体拘束廃止に向けた取り組みに関する研修があれば参加をし、フィードバック研修を開催する。
---------------	--